

# 都議会公明党 ニュース

都議会議員 上野和彦



東京都議会 第1回定例会特集 2010年 春季号 第1回定例会「代表質問」

〒132-0031 江戸川区松島1-41-23 2F  
TEL 03-5662-7124

## 都民の暮らしに視点据え論戦

22年度予算案「福祉と保健」が過去最高に

東京都の平成22年度予算案を審議する第1回定例会(2月24日～3月30日)で、都議会公明党は当面する都政の重要課題や暮らしに密着した政策課題を取り上げ、具体的な提案を行いました。来年度予算案は、福祉・保健関係予算が構成比で過去最高となるなど、都議会公明党の主張が随所に反映されています。3月2日の本会議代表質問における都議会公明党の論戦の要旨を紹介します。

## 医療・介護施策が大きく前進

### 脳卒中对策 ■ 意識啓発、リハビリ病床、連携パスなど強化

脳卒中は、急速な高齢化によって患者の急増が懸念されている病気です。しかし、発症後の早期対応が後遺症を軽くすることができることから、都議会公明党は、

- ①早期対応を可能とする意識啓発や知識の普及
- ②回復期リハビリ病床の増床
- ③継続的な治療を保障するシステムとして「脳卒中地域連携パス」の普及

の必要性を訴えました。

都は、発症の具体的な症状のポスターや、かかりつけ医が指導を行うためのリーフレットの作成を通し、普及啓発を進めると表明。リハビリ病床については、都独自の病床整備補助の活用を通して病床を確保していく考えを示し、地域連携パスについてもネットワーク間の連携を充実させる考えを表明しました。



(財)東京都保健医療公社、豊島病院を視察し、脳卒中や周産期医療の現状を調査しました。(右から1人目)＝2月16日、板橋区内

### 女性特有のがん対策が前進

#### □子宮頸がん予防ワクチン接種 財政支援実施へ

子宮頸がんは、予防接種と検診で唯一防げるがんです。平成22年度から「子宮頸がんの予防ワクチン接種」の公費助成を実施する市区町村に対し、都として財政支援を実施します。都議会公明党は2月25日、石原都知事あてに予防ワクチン接種の財政支援を申し入れるなど、一貫して公費助成の実現を全面的に推進しました。

#### □小児用肺炎球菌ワクチン

#### 市区町村に財政支援実施へ

小児用肺炎球菌ワクチンは、子どもの生命に関わる細菌性髄膜炎に有効なワクチンであると強調しました。都は来年度から公費助成を実施する考えを明らかにしました。



### 療養病床の増床

#### ■ 施設整備費補助を引き上げへ

療養病床を平成24年度までに約2万8千床確保する都の目標を達成するために、都議会公明党は医療機関への支援策が必要と主張しました。都は来年度に施設整備費補助を2分の1から4分の3に引き上げるほか、国に対し療養病床の整備方針を明確にするよう求めていく考えを示しました。

### 介護施設

#### ■ 小規模多機能、特養の整備を促進

都議会公明党は、在宅介護を「通い」「宿泊」「訪問」などのサービスでサポートする小規模多機能型施設や、入所待機者が増加の一途をたどっている特別養護老人ホームの増設に向けた都独自の支援策を強化するよう求めました。これに対し都は、来年度から区市町村有地の貸付などに対し、包括補助制度を活用した支援を強化し、特養についても区市町村有地活用による加算の充実を図るなど、整備を促進していく方針を示しました。